

## 多機能型事業所 “ぶーこっこ” 開所式にて

特定非営利活動法人あさひ 理事長 昆 善起

本日は NPO あさひ障がい者就労支援 B 型並びに生活介護支援のための通所施設開所式にご列席下さり、誠にありがとうございます。

あさひは1977年に島充弘さん武代さんご夫妻が、当時の障害者福祉状況からエクソダスし、このあさひの地でヨハネ学園の知的障害者とともに開墾して、福祉作業所を立ち上げたのです。それから40年荒れ野での奮闘、働きづめでした。島充弘さんは今日のこの日を見ずに2009年病に倒れました。しかし島さんの意思は、引き継がれこの日を迎えました。開所式であります、同時に島さんご夫妻への顕彰式でもあると私は考えています。

昨年5月、NPO あさひ総会で私のようなものが理事長に推され、就任して考えましたのは、あさひ福祉作業所、個人での授産事業を NPO で受け継ぎ更なる40年を目指すことが、私のミッション使命だと。一年で、この日を迎えられることは、導き、天の島さんの意思による導きとしか言いようがありません、もちろん理事岡本さんのご苦勞があつてのことです。あまりにも早い開設で整っているとは思えません、今まさに生みの苦しみを味わっている状態ですが、スタッフ一同心を合わせれば、この困難を越えることでしょう。なぜなら、そのようにしてこれまで歩んで来たのです、私たちには経験、遺産があるのです。これまで以上に利用者さんに寄り添った通所施設でありたいと思っていますので、今まで同様、これからも皆様のご支援、ご鞭撻を願って挨拶に代えたいと思います。



## 多機能型事業所の立ち上げ経過報告

特定非営利活動法人あさひ 理事 岡本隆光

### 《多機能型に至るまで》

関係者全てが高齢化するなかで、何もしないことは立ち枯れていくことだ、と強く思い続けていました。

では何をしていくか、その第一歩がぶーこっこ広場の取り組みでした。でも、それだけではスピードが足りないことも事実です。

そこで、公的支援の受けられる事業を模索していく中、力強い後押しになったのが理事長による土地の購入です。色々な条件のなか、この土地なくして多機能型事業所「ぶーこっこ」の誕生はあり得ませんでした。

そして、一気に多機能型事業所を立ち上げていく機運が生まれたのでした。

### 《事業認可に向けて》

まず方向だけは決まりましたが、そこは素人の無知が基本にありました。関係機関に会いに行っても、何を聞いていいかわからないこともあり、きっと

「あなた方は何をしたいのですか？」と思われたように違いありません。しかし、とにかく事業を熟知しておられるあさひの関係者や知人にお聞きしまくりながら、県への申請書用紙を揃えるまではいけました。

ところがそれからのハードルがまたとんでもなく高いものでした。役所文書の難解なこと、今後の学校教育には、国語、英語に加えて役所語を必須科目とすることが必要と実感した次第です。

でもお陰さまで関係各位の暖かいご支援のもと、何とか開所式を迎えられることに成りましたこと、本当に感謝の気持ちで一杯です。



《これからの事》

開所式は迎えることが出来ましたが、難問山積です。

気持ちが萎えそうになることも度々です。

しかし、今のメンバーやこれからメンバーになるであろう人々や御家族、また地域の人々との関わりを気持ちの支えに、頑張っていきたい、いかねばならないと強く思っています。

何の為にこの事業を立ち上げたのか、常に歩き続けながら考えていこうと思います。

これからも皆さま方よりお知恵、お力をお借りしながら進んで参りますので、何卒よろしくお願ひ申し上げます。



河口湖畔の紫陽花

## 施設長として

特定非営利活動法人あさひ 施設長 島 武代

この度、施設長として仰せつかりましたが、あさひ福祉作業所としての40年間を簡単に述べさせていただきます。

作業所は昭和52年（1977年）、桑畑だったこの地高根町村山北割を、夫と夫の弟で開墾し、あさひ福祉作業所を立ち上げ養豚と原木シイタケの栽培に取り組みました。40年前は障がい者の共同作業所は県内に3ヶ所しかなく、若さゆえ夢に向かって邁進してまいりました。その後養鶏を取り入れ、室内作業も請負、スタッフ1名とメンバーも増えていきました。私達家族もメンバーも簡易建物に住み、メンバーが増える都度、6畳一間のプレハブをたて1人一軒に住んでおりました。

現在ありますグループホームの宿舎は平成5年労働省の助成を受け建設いたしました。

平成20年、病に倒れた夫は作業所の行く末を案じつつ、21年4月に永眠いたしました。この時の夜間入院の付き添いのため宿舎を留守するときは、米の会（近隣の7家族が助け合って米作りをする会）の方々が交代で泊まり込んでくださいました。

その後、生活部門だけでも公的援助を受けられるようにと、富士聖ヨハネ学園の園長でおられました小松大三様と部長でおられました米川崇様のご尽力でNPOあさひが設立し、グループホームあさひテレサホームが立ち上がり、作業所はそのまま個人経営として存続させました。

ただ宿舎をそのままグループホームに使えず、スプリンクラーの設置が義務付けられました。設置費用200万など到底ありません。その窮地をグループはこびやさんが助けてくださいました。グループはこびやさんは、福祉の生協版で30年来あさひの卵と豚肉を各家庭に、またステーションの場所へ配達し、あさひの経営を助け、現在もあさひの卵を扱って頂いております。そのはこびや代表野崎忠朗さんの呼びかけで、お客様から200万余りの寄付がスプリンクラーの設置になりました。



葦崎教会のマリア様

理事長としてやってきた私は、限界を感じ、平成 28 年 4 月に昆善起理事長に引き継ぎました。昆理事長は 30 年来あさひへボランティアとして鶏舎建設やメンバーの生活の助言等関わってくださっておられる方です。

昆理事長のもと、新事業を立ち上げ、あさひ福祉作業所はこの度の多機能型事業所ぶーこっくに吸収されました。

40 年間は実に大勢の方々に物心両面から助けていただきました。

島亡き後、養豚は 1 年後に廃業、養鶏は理事の岡本様の粘り強い指導のもと、より良い卵の生産に漕ぎ着けました。

社会福祉法人雲柱社の服部理事長は 35 年間ワークキャンプで鶏舎建設と非常階段のペンキ塗り、米作り等精力的に取り組んでくださいました。

岩永ご夫婦は 26 年間、大工仕事・お菓子作り・メンバーの宿泊等応援してくださいました。お楽しみの歌と楽器の指導を吉村先生・衣笠様が、米作りの指導を小橋様・深町様が、野菜栽培の指導を奥野ご夫婦が、朗読劇の指導を下条先生が、そして毎週菓子製造に携わってくださる方々、野菜を提供してくださる方々、メンバーにさり気なく声をかけて見守ってくださる方々、大勢の方々に心より感謝とお礼を申し上げます。

最後になりましたが、新事業所は私たちにとりまして初めてのことでして不手際があり、ご迷惑をお掛けすることがありますが、一生懸命とりくんでまいります。

今後ともどうぞよろしく願いいたします。



## 小林徹さんの母上の葬儀に

### 参列して

特定非営利活動法人あさひ 島 武代

6月22日、家族葬で執り行われました。

3兄弟の長男でおられる徹さんは、二人の弟さん・義妹とともにお母さまにゆったりとお別れをすることができました。

義妹から大きな花束を手渡された徹さんは、義妹に支えられお母様と最後のおわかれをしました。

帰途に以下の会話がありました。

徹さん 「たけよさん！僕が大きな花束をもってたの、見た？」

武代 「そうね！大きな花束をもったトンちゃん、見たよ、、、義妹と一緒にお母さんのおわかれをしたのね」

徹さん 「うん！うん！」その表情は心から満たされていました。



## あさひ交流会のご報告

恒例も春の交流会を、4月14日に無事開催することができました。今年は特に多彩な催しものを皆様と分かち合うことができました。改めて支援者の皆様へ御礼申し上げます。

**あさひ交流会 プログラム**  
平成30年4月14日 AM10:00~14:00

- ★さくら咲く道のスタンプラリー…10:00
- ★代表挨拶 昆 善起…10:30
- ★利用者・スタッフ・ボランティア自己紹介…10:40

★HIAIDA Group (ペルーの団体 ラテン社交ダンス)  
(…Vertiz Daiki 中学3年生/Vertiz Alko 高校1年生…)…11:00

- ★炭焼き体験会…11:00
- ★オカリナ演奏(三浦陽子)…11:30
- ★上人塚朗読劇(あさひテレサホーム)…12:00
- ★舞踊(山城訓子)…12:30
- ★ゴスペル(ゴスペル BP…山梨バプテスト教会)…13:00

★閉会の挨拶…13:50~ NPO あさひ理事 矢板 力  
あさひテレサホーム  
利用者代表 保田 真木

★閉会…14:00



若さ溢れる素敵なダンスですね！



凛々しく素晴らしい舞でした



あさひの皆さんの自己紹介



上人塚



炭焼き体験！



歓談のひと時



おなか一杯になったかな～



師匠と弟子の対面



♪桜は散ってましたが、笑顔満開(^^)♪



オカリナ演奏



帝国ホテルにて



## 弔 辞

特定非営利活動法人あさひ 理事長 昆善起

☆平成 30 年 4 月 1 日夕食後腹部に激痛を訴え蕪崎市立病院へ搬送され緊急入院。  
☆その後、原因の特定ができないまま検査を続けていましたが敗血症の診断後、8 日  
前後に多臓器不全になり 9 日午後 2 時 32 分に他界されました。  
☆4 月 10 日お通夜  
☆4 月 11 日告別式

守屋勝さん、あなたをこんなに早く天に送ることになるとはおもいませんでした。

4 月 1 日に入院され、6 日の峠を越えたことから少し安心し、今日この日を見舞いの予定日にしていました。それがあなたを送る告別式の日なろうとは、ごめんなさい。

あなたがあさひに来たのは、1992 年（平成 4 年）4 月 1 日、あなたの誕生日は 1962 年 4 月 2 日、ですから 30 歳になる前日にヨハネ学園からあさひにきたのです。4 月 1 日に入院し 9 日の午後 2 時 32 分に召されました。入院中に誕生日を迎え、満 56 歳でした。

あなたのあさひでの働きは、今は楽になりましたが、当時は健常者でも大変なこと鶏舎を担当し、杖を使いながら水やりエサやりをしていました。一つも不平不満を言わずに黙々と働く姿には感動しました。それは最後まで変わらないあなたの姿勢でした。

亡くなって昨日初めてあなたの部屋に入りました、主のいないベッドがあり植物の鉢が 10 鉢以上ありました。そこから、あなたの植物を育てる感性の中に優しさが伺えました。そして CD を見つけました、中島みゆき、高田みずえなどがありました。その中から高田みずえの CD をもち、あなたの枕元で聞きました。曲目はほとんどが失恋の歌でした、高田みずえは知らない歌手ではありませんが、少し年齢が違うため曲の詩についてはよく知りません。あなたと一緒にじっくり聞くと、急に、あなたはヘッドホンでどんな思いで高田みずえの歌を聴いていたのだろうかという思いが湧きあがり、涙が止まらなくなりました。あなたには好きな人がいたのですね、当然のことです、人は人を好きになるのです。でもあなたは好きだとは言えない人ですよ、好きな人と結婚し家庭を持つことがあなたには出来たと思いました。高田みずえの歌を聴いていてあなたの隠れた思いが浮かび上がってきて、とめどがなく涙が出てきました。

このところ、長年共に過ごしてきたメンバーが洗濯をして干し、取り入れたたむ作業であな

たの世話をしてくれてました。それはあなたの働く姿勢を見てきたからです、そのような気持ちにさせるあなたでした。高田みずえの歌の中にこの様な歌詞がありました、「愛はいつだって仕方なくこわれるけど、人を信じられない人よりは幸せ、愛を信じられない人よりは幸せ、人を愛せない様な人よりは幸せ」

あなたはそのことをあさひテレサホームの中で示してくださったのです、それはあさひテレサホームのメンバーは愛の家族であることを証ししてくれたのです、ありがとう。

あなたは自分で裂き布を使って作った草履でさっさと逝ってしまいました、又会いましょう。



## ☆賛助会員会費☆

赤羽 薫・浅川秀治・麻川善行・雨宮志門・雨宮直美・雨宮裕代・(有)アサカ自動車  
阿部俊夫・伊藤 寛・今井 勇・石巻健蔵・井上二郎・岩井文子・入江会計事務所  
岩永住幸/幸子・今関公雄・植月 躋・大内満男・奥野 明/政子・尾崎よね子・大森多恵子  
荻野彰久・大河内敬言/朝水・戒能信生・加藤輝勢子・梶田みどり・木村美三男  
清里自動車・熊本一美・下條 順子・小林正子・小林良一・小松大三・小松とも代  
小林宏明・小林 登・小池ゆり・小柳保証・佐藤英道・美代・佐々木 憲二・坂本 ちづ子  
佐々木 真一/史子・島 せと子・清水 波子・清水 昌子・清水三千夫・島 勝美  
塩沢 潤・下地峰子・島 衛一・鈴木 隆/美智子・高瀬百合子・高橋淳一・武井 豊司  
田坂捷雄・田島阿佐子・田中孝雄・田中磨智子・谷 誠一・玉谷真吾・田中修一  
田ヶ谷雅夫・千葉信男・津田鉄夫・殿谷悦子・東條しげる・中田文雄・内藤亨江・内藤 武  
中西道彦・日本基督教団深川教会・西勝恵子・布川博資・端山信枝・服部 栄・原 健二  
原藤 進・原藤憲子・初雁壽美子・浜田香代子・畠山節子・挽野恵弘・平田弥栄子  
平野忠一郎・板垣弘毅/久子・深町 洋・古沢初美・福井礼子・前田佳子・水谷幸子  
南久弥子・宮川洋子・(株)ミズカミ・宮本悦子・宮原安男・宮崎智則・向山裕子・向山 三樹  
武藤智子・向山三樹・望月 恵・櫛よし子・森尾正照・森田てる・守屋 功・八重田裕一郎  
保田昌男/雅子・山田博幸・山本勝恵・山本英二・八巻美弥子・山下君代・山田裕子  
吉田愛一郎・涌井洋子

## ☆寄付金☆ (平成29年4月1日～平成30年3月31日)

岩永住幸/幸子・今関公雄・伊藤美由紀・板垣弘毅/久子・植月 躋・大河内敬言・岡本隆光  
加藤輝勢子・梶田みどり・清里自動車・小柳保証・小林久子・坂本ちづ子・島 衛一  
下地峰子・島武代・菅野俊美・田中修一・長尾邦弘/愛子・中西道彦・西勝恵子・布川博資  
服部 栄・原藤進/憲子・藤本孝也・みのり産業・村田遼平・森中大弼/雅子・保田昌男/雅子  
矢部ふみ子・渡邊裕成

## ☆多機能型事業所 “ぶーこっこ” 支援寄付金のご報告☆

7月17日現在の寄付金状況

総額1,872,908円也

ご寄付いただきました皆様に改めて御礼申し上げます。

阿部多恵子・麻川善行・雨宮裕代・(有)アサカ自動車・赤羽 薫・浅川秀治・雨宮志門・直美  
入江会計事務所・生田尚子・智士・今井 勇・岩永住幸・植月 躋・大野花奈子・大森多恵子  
大内満男・大木靖郎・鴨田 孝・梶田みどり・カトリック葦崎教会・清里自動車・木村美三男  
熊本一美・下條順子・小林 登・小林啓修・小林正子・小林宏明・佐々木憲二・清水昌子  
清水波子・島 勝美・島 せと子・塩沢 潤・鈴木 隆・鈴木美智子・聖路加国際病院ボラン  
ティアグループ・谷 誠一・立川洋子・円谷竜仁・殿谷悦子・戸田正彦・中田文雄・内藤亭江  
原 健二・端山信枝・服部 栄・原藤進・憲子・初雁寿美子・挽野恵弘・平賀新也・深澤昌仁  
深川教会・深町 洋・宮崎 智則・南 久弥子・宮本悦子・向山 三樹・武藤智子・森尾正照  
守屋 功・山内久枝・保田昌男・山本英二/ひろ子・山下君代・矢板 力・八巻美弥子  
八重田裕一郎・山下君代・吉田 誠・米川 崇・?不明

## 新スタッフの紹介

NPO あさひ

☆進藤香苗・・・事務員

☆足立かおり・・・調理員

多機能型事業所 “ぶーこっこ”

☆武藤智子・・・サービス管理責任者

☆西原恭子・・・生活支援員

☆西川真理・・・生活支援員

☆大輪桃子・・・生活支援員

☆樋口里佳子・・・職業指導員

共同生活援助事業所 “あさひテレサホーム”

☆吉井純子・・・世話人（生活支援員）



吐竜の滝にて

## ぶーこっこ広場について

新しい体制に向けて準備中です、今後の展開し  
ばらくお待ちください。ご支援ありがとうございます。  
ます。



芝もしっかり根付きました。

### 貸借対照表

特定非営利活動法人あさひ  
全事業所

[税込] (単位:円)  
平成30年 3月31日 現在

資 産 の 部		負 債 ・ 正 味 財 産 の 部	
科 目	金 額	科 目	金 額
<b>【流動資産】</b>		<b>【流動負債】</b>	
(現金・預金)		預り金	60,737
現金	113,808	流動負債計	60,737
普通預金	9,955,523	<b>【固定負債】</b>	
振替預金	1,827,351	長期借入金	20,000,000
現金・預金計	11,896,682	固定負債計	20,000,000
流動資産合計	11,896,682	<b>負債合計</b>	<b>20,060,737</b>
<b>【固定資産】</b>		<b>正 味 財 産 の 部</b>	
(有形固定資産)		<b>【正味財産】</b>	
土地	6,911,021	前期繰越正味財産額	2,355,192
什器備品	200,100	当期正味財産増減額	8,823,714
建設仮勘定	12,000,000	正味財産計	11,178,906
有形固定資産計	19,111,121	<b>正味財産合計</b>	<b>11,178,906</b>
(無形固定資産)			
ソフトウェア	231,840		
無形固定資産計	231,840		
固定資産合計	19,342,961		
<b>資産合計</b>	<b>31,239,643</b>	<b>負債及び正味財産合計</b>	<b>31,239,643</b>

#### ★第18回あさひ交流会のお知らせ★

日 時：平成30年12月8日(土)

午前10時～午後2時

会 場：多機能型事業所“ぶーこっこ”

山梨県北杜市高根町村山北割 86-63

特定非営利活動法人あさひ

多機能型事業所“ぶーこっこ”&グループホーム“あさひテレサホーム”

〒408-0002 山梨県北杜市高根町村山北割 86-6

<http://www.asahi-teresa.com>

TEL 0551-47-3950

FAX 0551-30-4044

[asahi-fukushi@cd.wakwak.com](mailto:asahi-fukushi@cd.wakwak.com)

賛助会費(5000円)&寄付金等：特定非営利活動法人あさひ

★郵便局振込★ 00220-1-98254

★他銀行より振込★ 当座 0二九 0098254

編集者：中山正博